

東北管内で最大震度6強・宮城県沖を震源想定とした防災訓練を実施!!
◇業務継続計画（BCP）に基づく初動対応の実施
◇緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）の派遣調整訓練

「防災週間」（8月30日～9月5日）の一環として、東北地方整備局では、**9月1日（火）**に総合防災訓練を実施します。

本訓練は、**地震及び津波**を対象とするもので、**業務継続計画（BCP）に基づく初動対応の実施^(※1)**をはじめ、**緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）の派遣調整訓練（本部参集）^(※2)**、**GPS波浪計の活用^(※3)**、**TV会議活用訓練**など、**多様な訓練**を実施します。

総合防災訓練の概要

1. 訓練日時 **平成21年9月1日（火）** （訓練開始） **9：30** ～ （訓練終了） **12：00**
2. 訓練場所 **東北地方整備局 災害対策室（分庁舎2階）**
3. 合同実施機関 陸上自衛隊・東北管区警察局・国土地理院東北地方測量部・東北運輸局・仙台管区气象台・第二管区海上保安本部・東京航空局仙台空港事務所・東北6県・仙台市
4. 内容及びスケジュール 資料－1及び資料－2を参照

- ※1：地震発生直後において、参集できる職員が制限された状況で初動対応を行うことで業務継続計画（BCP）の検証を行います。
- ※2：東北管内において大規模な災害が発生したことを想定し、被災状況を迅速に把握するため緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）の派遣調整を行い、災害対策本部まで参集する訓練です。
- ※3：沖合に整備しているGPS波浪計の観測データから海面変化の状況を確認する訓練です。

<記者発表先：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会>

— 問い合わせ —

東北地方整備局
住所：仙台市青葉区二日町9-15
電話：022-225-2171（代表）

企画部	防災対策官	木村	信悦	（内線3125）
	防災課長	熊谷	順子	（内線3411）

訓練の内容

この訓練は、中央防災会議の提唱による「防災週間」（８月３０日～９月５日）の一環として毎年実施しているものです。

当整備局では、９月１日（火）に全事務所・管理所が参加し、災害時に職員が迅速かつ適切に防災業務を遂行することを目的に、総合防災訓練を下記のとおり実施します。

○訓練日時 平成２１年９月１日（火） ９：３０～１２：００

○訓練想定

（１）地震発生時刻	９：３０
（２）震源	宮城県沖 深さ３０ｋｍ
（３）地震の規模	M８．２
（４）震度	管内すべての地域で震度６強

○主な訓練内容

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| （１）ＢＣＰに基づく初動対応訓練 | （７）TEC-FORCE派遣調整訓練（本部参集） |
| （２）第一報伝達訓練（３０分ルール） | （８）防災エキスパート出動要請訓練 |
| （３）津波来襲対応訓練
（GPS波浪計の活用） | （９）TV会議活用訓練 |
| （４）画像伝送訓練 | （１０）災害対策用機械の派遣訓練 |
| （５）関係機関との情報共有訓練 | （１１）協定締結先への要請訓練 |
| （６）管理施設点検等訓練 | （１２）応急復旧訓練(図上) |

※１．当日の気象条件等により、訓練を中止もしくは訓練内容を一部変更する場合があります。

２．訓練内容は各事務所（支部）により一部異なります。

平成21年度 総合防災訓練の流れ

